

貿易一般保険回収協力義務履行状況報告書

提出日 年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者

住所

捺印欄
削除

氏名⇒企業名に変更

企業名

プロジェクト番号

支払人名⇒債務者名へ変更

支払国⇒所在国へ変更

プロジェクトNo.⇒プロジェクト番号に変更

指示書に記載のプロジェクト番号を
ご記入下さい。

1. 案件概要

債務者名	
所在国	

コメントの挿入

2. 報告の事由

選択リストに変更

報告事由	リストより選択して下さい
------	--------------

3. 以下に具体的な報告内容を記載してください。

報告内容	
今後の 対応方針	
今後の 回収見込み	

注: 上記報告の関連資料(例 法的措置の過程において入手した資料等)は、本紙提出時にあわせてご提出ください。

報告責任者 連絡先等	氏名:
	所属部課名:
	電話番号:
	E-mail:

連絡先⇒報告責任者連絡先等に変更。E-mail欄追加。
その他色変更、枠線追加等実施。

NEXI記入欄 受理日: 年 月 日

貿易代金貸付保険回収義務履行状況報告書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

保険利用者コード欄削除

被保険者

住所:

捺印欄
削除

氏名⇒企業名に変更

企業名:

下記のとおり報告します。

記

1. 保険契約の内容

(1) 保 険 証 券 番 号			
(2) 保 険 契 約 締 結 日	年 月 日	保 険 の 種 類	
(3) 代 金 貸 付 の 相 手 方 又は保証契約の相手方	(ハイヤーコード:)	相手方の所在国 (国コード:)	
(4) 貸付金等を償還する者又は保証債務に係る主たる債務者	(ハイヤーコード:)	償還国又は主たる債務者の所在国 (国コード:)	
(5) 保 証 人	(ハイヤーコード:)	保証国 (国コード:)	
(6) 通 貨	(通貨コード:)		
(7) 償 還 期 限			
(8) 事 故 事 由	(事故事由コード:)		
(9) 保 険 金 請 求 日	年 月 日		
(10) 保 険 金 受 領 日 及 び 保 険 金 受 領 額			
(11) 損失額 ※対外債権ベース			
(12) 損失額 ※付保建値ベース			
(13) 既 回 収 額	元 本		延 滞 利 息
	利 息		
	合 計		
(14) 未 回 収 額	元 本		延 滞 利 息
	利 息		
	合 計		
(15) 既 支 出 回 収 費 用			
(16) 前 回 の 履 行 状 況 報 告 日	年 月 日		
(17) 報 告 責 任 者 の 連 絡 先	氏名:		
	所属部課名:		
	電話番号:		
	E-mail: E-mail欄追加		

2. 回収義務の履行状況又は回収に関する状況の変化の概要(履行状況コード:)

(関連資料をできるだけ添付してください。)

3. 今後の回収見込み

改行し記入欄を設ける

注1: (3)の相手方及び(4)に該当する者が共に同一である複数の債権について、申請をまとめて行う場合には、以下の項目につき別紙に記載の上ご提出いただくことも可能です。

(7)償還期限、(9)保険金請求日、(10)保険金受領日及び保険金受領額
ただし、(10)の欄については、保険金受領前の場合は、記入不要です。

注2: (11)～(14)の欄については、当該項目にかかる金額が外貨建ての場合は、それぞれ当該通貨で記入してください。

輸出手形保険権利行使状況等報告書

1. 通知書番号

2. 通知日

株式会社日本貿易保険 御中

年 月 日

被保険者コード欄削除

被保険者

「20」削除

住所

氏名⇒企業名に変更

企業名

捺印欄削除

輸出手形保険約款の規定に基づき、下記のとおり報告します。

3. 銀行コード		4. 支払査定事由(番号に○)		1. 非常 2. 信用	
5. 買取通知書番号				6. 権利行使状況(コード記入)	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
7. 回収金納付通知書通知日		8. 回収金納付通知書番号		9. 提出期限	
				年 月 日	
10. 荷為替手形の明細				「20」削除	
(イ)支払人名及び 支払国名		(ニ)保険事故発生日		年 月 日	
(ロ)振出人名		(ホ)保険金請求日			
(ハ)手形金額		(ヘ)未回収金額			
11. 今回報告期間における権利行使状況の概要(概要説明)					
発信日	発信人	資料番号	資料の概要		
担当者及び所属部課名 ⇒報告責任者連絡先に変更					
報告責任者 連絡先	氏名:				
	所属部署:				
	電話番号:				
	E-mail:	E-mail欄追加			

12. 今後の回収方法及び見込み(書ききれない場合は、別紙に記入し添付してください。)

(注1) 上記11については関連書類を必ず添付してください。

(注2) 用紙のサイズはA4版とします。

貿易一般保険権利行使等委任状

提出日 年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者

住所

氏名

印

チェックボックスによる
確認欄を削除

① 権利行使等の委任

書式の発行日について、記入式から「提出日」に変更

当社は、下記の対象債権（以下「対象債権」といいます。）について、貿易一般保険約款（以下「約款」といいます。）の規定に基づき、本紙の提出日をもって、株式会社日本貿易保険（以下「日本貿易保険」といいます。）に対し対象債権の回収に係る権利行使等を委任し、以降日本貿易保険から別途指示がない限り自らは一切の権利行使等を行わないことをここに誓約します。また、当社は、権利行使等の委任後も、約款の規定を遵守することをここに誓約します。

② 日本貿易保険からの指示事項に対する誓約

当社は、下記の日本貿易保険からの指示事項を了解し、次に日本貿易保険から「指示書」が提示されるまでの間、当該指示事項を遵守することをここに誓約します。なお、既に別途日本貿易保険より「指示書」が提示されている場合には、当該「指示書」に記載の指示事項を遵守することをここに誓約します。

記

同一債務者に対する二回目以降の請求等の場合は、「指示書」に記載の指示事項が優先されます。

【対象債権】

・添付債権概要表のとおり。

既に同一の債務者との取引に関する保険金請求を行っている場合を想定したコメント注記の追加

【日本貿易保険からの指示事項】

- ・対象債権を回収するため、損失の全部又は一部の賠償又は保証債務の履行を受けることができる場合には、その賠償請求権又は保証債務履行請求権の行使又は保全に必要な措置を怠らないこと。その他、対象債権の回収を最大化するため他の債権におけるのと同様の注意をもって一切の合理的措置を講ずること。
- ・日本貿易保険が、本初回指示事項のほか、電子メール等により、対象債権に係る権利行使等に関する指示をした場合には、当該指示に従うこと。
- ・契約関連書類（契約書、手形、保証状等）の原本を保管すること。
- ・以下①から⑤のいずれかを行う場合には事前に日本貿易保険の書面による承諾を得ること。
 - ①対象債権を第三者に譲渡すること
 - ②弁護士等に権利行使等を委任すること
 - ③対象債権の決済条件等について変更を加えること
 - ④対象債権の全部又は一部を放棄すること
 - ⑤裁判又は仲裁手続を開始すること
- ・対象債権の回収に関して貿易保険共通運用規程第11条第2号から第5号までに掲げる事由が発生した場合には、当該事由の発生について貿易一般保険（個別）手続細則（以下「手続細則」という。）に従い、日本貿易保険に遅滞なく書面にて報告すること。
- ・以上の履行に関連し気付きの点があるときは随時報告すること。

（裏面へ続く）

【注意事項】

1. 回収金の通知と納付

対象債権につき回収金があったときは、回収のあった日から1月以内にその旨を日本貿易保険に書面にて通知し、かつ、日本貿易保険が指定する日までに手続細則に基づいて、日本貿易保険が発行した請求書に従い、日本貿易保険が指定した額を納付してください。

2. 指示事項に係る履行状況の報告

手続細則に基づき、約款第34条第4項に規定する報告すべき事由の発生を知ったときは、遅滞なく日本貿易保険に書面にて報告してください。

3. 回収費用の相談

次に日本貿易保険から「指示書」が提示されるまでの間に行う回収に要する費用が発生する場合は、日本貿易保険に相談してください。

連絡先	担当者名:	
	所属部署:	
	電話番号:	
	E-mail:	E-mail欄追加

債権概要表①

*サービス（債権回収業者）による回収を希望される場合は、英語でご記入ください。
*債権情報が下表に入りきらない場合には、適宜行を追加頂くか、別紙で提出頂いても構いません。

従来、英語での記入としていたところ、サービス回収を希望する場合のみ英語とする（サービスについて、債権回収業者と付記）。
また、入りきらない場合は別紙で可である旨明記。

書式全般について、専門用語を平易な表現に改訂。

債務者名（国名） / Buyer's Name (Country)					[XXXX co., Ltd] (I				
1. 保険契約対象債権 / Insured contracts									
(1) 今回権利行使委任する保険契約対象債権									
	契約書番号/ インボイス番号	契約締結日	決済日	通貨	延滞している 契約元本の金額	延滞している 契約金利の金額	契約に定める 延滞金利率	その他 請求すべき金額	保険証券番号
	Contract No. / Invoice No.	Execution Date	Due Date	Currency	Principal in Arrears	Contract Interest in Arrears	Interest Rate on Overdue Payment	Other Claims to be Made	Insurance Policy No.
1	[xxx-xxx]	[20xx/xx/xx]	[20xx/xx/xx]	[JPY]	[x,xxx,xxx]	[xx,xxx]	[xx.x%]	[xx,xxx]	[10-xxxxxxxx-yy-zzzzzz]
2		延滞債権の証憑となる書面を 選択し、ご記載ください。							例えば、債務者に対する損害賠償請 求権、保証金債権等。
3									
4									
5									
Total									

(2) 上記(1)を除く、保険契約対象債権 / Insured contracts(Except for the above (1))

	請求 済	契約書番号/ インボイス番号	契約締結日	決済日	通貨	延滞している 契約元本の金額	延滞している 契約金利の金額	契約に定める 延滞金利率	その他 請求すべき金額	保険証券番号
		Contract No. / Invoice No.	Execution Date	Due Date	Currency	Principal in Arrears	Contract Interest in Arrears	Interest Rate on Overdue Payment	Other Claims to be Made	Insurance Policy No.
1	☐	[xxx-xxx]	[20xx/xx/xx]	[20xx/xx/xx]	[USD]	[x,xxx,xxx.00]	[xx,xxx.00]	[xx.x%]	[xx,xxx.00]	[10-xxxxxxxx-yy-zzzzzz]
2	☐	既に請求済みの債権である 場合は、欄にチェックをお願い します。								
3	☐									
4	☐									
5	☐									
請求済みの債権があればチェックボックスで申告できるよう変更						Total				

2. 同一の債務者に対する無付保契約債権 / Uninsured contracts

	契約書番号/ インボイス番号	契約締結日	決済日	通貨	延滞している 契約元本の金額	延滞している 契約金利の金額	契約に定める 延滞金利率	その他 請求すべき金額
	Contract No. / Invoice No.	Execution Date	Due Date	Currency	Principal in Arrears	Contract Interest in Arrears	Interest Rate on Overdue Payment	Other Claims to be Made
1	[xxx-xxx]	[20xx/xx/xx]	[20xx/xx/xx]	[USD]	[x,xxx,xxx.00]	[xx,xxx.00]	[xx.x%]	[xx,xxx.00]
2								
3								
4								
5								
Total								

債権概要表②

*サービサー（債権回収業者）による回収を希望される場合は、英語でご記入ください。

*下表に入りきらない場合には、適宜行を追加、拡大頂いて構いません。

1. 債務者明細 / Buyer

債務者の名称 / Buyer's Name	取引銀行・支店名 / Buyer's Bank Account/Branch Name	各欄を邦文/英語に変更
住所 / Address	bank:	
市/国名 / City/Country	branch:	
電話番号 / Phone	#:	
ファックス番号 / Fax	Account name:	
	メールアドレス / E-mail	

従来、英語での記入としていたところ、サービサー回収を希望する場合のみ英語とする(サービサーについて、債権回収業者と付記)。また、入りきらない場合は行追加・拡大可である旨明記。

2. 取引の経緯 / Transaction Summary

(1)販売商品 / Goods
(2)決済条件 / Terms of Sales
(3)受注に至った経緯 / How did you get to know the buyer and enter into this contract?
(4)売買価格の交渉経緯 / Price negotiation details (such as the offering date and of reaching agreement)
(5)納品時期 / Dates related to delivery of goods (the dates of shipment and when the buyer has confirmed the receipt of goods)
(6)債務者の支払状況 / Buyer's payment record (of this transaction, as well as the settlement status of any previous transactions)
(7)今まで講じてきた回収の方法 / Collection methods used for the arrears and buyer's reaction
(8)債務不履行の理由 / Reason(s) for the arrears and how to handle the arrears in the sales contract
(9)債務者の営業状態 / Business conditions of the buyer

従来、債権概要表①にあったアンケート項目を移設。
また、記入式としていた箇所(1)-(5)を選択リスト形式に変更

3. 債権関連情報 / Claim information

(1)債務者の手形引受有無（手形決済の場合） / Did the buyer accept Bill of Exchange? (リストより選択して下さい)	(5)契約書の紛争解決条項/仲裁条項の有無 / Does the Contract contains a dispute resolution? (リストより選択して下さい)
(2)債務者のB/L受領有無 / Did the buyer receive B/L? (リストより選択して下さい)	上記がある場合の紛争解決手段 / Detail of dispute resolution (適宜ご記入下さい)
(3)債務者の商品引取有無 / Did the buyer receive the goods? (リストより選択して下さい)	(6)契約の準拠法 / Governing law (適宜ご記入下さい)
(4)商品の品質に関するクレームの有無 / Did the buyer make any quality related complaints? (リストより選択して下さい)	(7)留意事項 / Points to Note (適宜ご記入下さい)

4. 被保険者情報 / Shipper Details (※以下はサービサー回収の場合のみご記入下さい)

被保険者名 / Insured Name	担当者名 / Contact Person
住所 / Address	回収金振込口座 / Shipper's Bank Account Details
	bank:
市・国名 / City/Counry	branch:
	#:
電話番号 / Phone	Account name:
ファックス番号 / Fax	メールアドレス / E-mail

チェックボックスの導入

回収方針に関するご意向

「今後の支払人からの回収に関する方針」
⇒「回収方針に関するご意向」に変更

1. 希望される回収行為の主体（どちらかひとつにチェックをお願いします）

☐	A 被保険者	⇒ 以下2をご記入下さい
☐	B サービサー（債権回収業者）	⇒ 以下3をご記入下さい

*上記でBを希望される場合、サービサーへの情報共有のため、債権概要表①、②は英語でご記入頂くようお願いいたします。

2. Aの場合の回収方針

被保険者が、サービサー回収を希望するときのみ、
他付属フォーマットの記載を英語による記載とする。

(1) Aを選択される理由・背景

(適宜ご記入下さい)	(例) ・債務者と返済方針(リスケジュール等)協議、対応中 ・破産手続中であるため、等
------------	---

記入欄については、記入例をコメントとして挿入

(2) 督促（メール、電話、面談等）による回収方策

① 督促の実施主体	(リストより選択して下さい)	選択リストの導入
② 日本からの出張の要否	(リストより選択して下さい)	
要の場合の費用概算/留意点	(適宜ご記入下さい)	(例) ・予算計:xx万円 ・実施頻度:年x回 ・一回の出張の人数:x人 ・出張者一名当たりxx万円(航空券xx万円、宿泊費xx万円)

(3) 督促以外の回収方策（ご検討されていればご記入下さい）

① 弁護士の起用	(リストより選択して下さい)	選択リストの導入
起用する場合の費用概算/留意点	(適宜ご記入下さい)	(例) ・弁護士事務所名/依頼作業概要 (報酬体系) ・時間報酬(xx万円/1時間) ・xx万円(別途見積もりを取得)
② 法的手続（訴訟、仲裁）の開始	(リストより選択して下さい)	選択リストの導入
検討する場合の費用概算/留意点	(適宜ご記入下さい)	(例) ・弁護士事務所名/依頼作業概要 (報酬体系) ・時間報酬(xx万円/1時間) ・xx万円(別途見積もりを取得)
③ その他、調査等	(適宜ご記入下さい)	(例) ・信用調査取得費用等、具体的にご記載下さい
必要となる費用概算/留意点	(適宜ご記入下さい)	(例) ・信用調査取得費用:xx万円、等

※表に入りきらない場合は、適宜行の追加、枠の拡大をして下さい。また、関数については適宜上書きして下さい。

3. Bの場合のサービサーへの連絡事項

① 無付保債権（債権概要表①-2）がある場合のサービサーへの委託方針	無付保債権の回収委託を想定した連絡事項欄に変更
② その他回収にあたり留意する事項	

貿易一般保険権利行使等委任状（保険金請求前）

提出日 年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者

住所

氏名 印

書式の発行日について、記入式から「提出日」に変更

当社は、下記の対象債権（以下「対象債権」といいます。）について、貿易一般保険約款（以下「約款」といいます。）の規定に基づき、本紙の提出日をもって、株式会社日本貿易保険（以下「日本貿易保険」といいます。）に対し対象債権の回収に係る権利行使等を委任し、以降日本貿易保険から別途指示がない限り自らは一切の権利行使等を行わないことをここに誓約します。

〔なお、対象債権の無付保部分に係る権利については、担保権者が存在しますが、当該担保権者等の事前の書面による同意を得ています。〕

また、当社は、権利行使等の委任後も、約款の規定を遵守することをここに誓約します。

記

【対象債権】

・添付債権概要表のとおり。

連絡先	担当者名：
	所属部署：
	電話番号：
	E-mail：

E-mail欄追加

債権概要表①

*サービス（債権回収業者）による回収を希望される場合は、英語でご記入ください。
*債権情報が下表に入りきらない場合には、適宜行を追加頂くか、別紙で提出頂いても構いません。

従来、英語での記入としていたところ、サービス回収を希望する場合のみ英語とする（サービスについて、債権回収業者と付記）。
また、入りきらない場合は別紙で可である旨明記。

書式全般について、専門用語を平易な表現に改訂。

債務者名（国名） / Buyer's Name (Country)					[XXXX co., Ltd] (I				
1. 保険契約対象債権 / Insured contracts									
(1) 今回権利行使委任する保険契約対象債権									
	契約書番号/ インボイス番号	契約締結日	決済日	通貨	延滞している 契約元本の金額	延滞している 契約金利の金額	契約に定める 延滞金利率	その他 請求すべき金額	保険証券番号
	Contract No. / Invoice No.	Execution Date	Due Date	Currency	Principal in Arrears	Contract Interest in Arrears	Interest Rate on Overdue Payment	Other Claims to be Made	Insurance Policy No.
1	[xxx-xxx]	[20xx/xx/xx]	[20xx/xx/xx]	[JPY]	[x,xxx,xxx]	[xx,xxx]	[xx.x%]	[xx,xxx]	[10-xxxxxxxx-yy-zzzzzz]
2									
3									
4									
5									
Total									

(2) 上記(1)を除く、保険契約対象債権 / Insured contracts(Except for the above (1))

	請求 済	契約書番号/ インボイス番号	契約締結日	決済日	通貨	延滞している 契約元本の金額	延滞している 契約金利の金額	契約に定める 延滞金利率	その他 請求すべき金額	保険証券番号
		Contract No. / Invoice No.	Execution Date	Due Date	Currency	Principal in Arrears	Contract Interest in Arrears	Interest Rate on Overdue Payment	Other Claims to be Made	Insurance Policy No.
1	☐	[xxx-xxx]	[20xx/xx/xx]	[20xx/xx/xx]	[USD]	[x,xxx,xxx.00]	[xx,xxx.00]	[xx.x%]	[xx,xxx.00]	[10-xxxxxxxx-yy-zzzzzz]
2	☐									
3	☐									
4	☐									
5	☐									
請求済みの債権があればチェックボックスで申告できるよう変更					Total					

2. 同一の債務者に対する無付保契約債権 / Uninsured contracts

	契約書番号/ インボイス番号	契約締結日	決済日	通貨	延滞している 契約元本の金額	延滞している 契約金利の金額	契約に定める 延滞金利率	その他 請求すべき金額
	Contract No. / Invoice No.	Execution Date	Due Date	Currency	Principal in Arrears	Contract Interest in Arrears	Interest Rate on Overdue Payment	Other Claims to be Made
1	[xxx-xxx]	[20xx/xx/xx]	[20xx/xx/xx]	[USD]	[x,xxx,xxx.00]	[xx,xxx.00]	[xx.x%]	[xx,xxx.00]
2								
3								
4								
5								
Total								

債権概要表②

*サービス（債権回収業者）による回収を希望される場合は、英語でご記入ください。

*下表に入りきらない場合には、適宜行を追加、拡大頂いて構いません。

1. 債務者明細 / Buyer

債務者の名称 / Buyer's Name	取引銀行・支店名 / Buyer's Bank Account/Branch Name	各欄を邦文/英語に変更
住所 / Address	bank:	
市/国名 / City/Country	branch:	
電話番号 / Phone	#:	
ファックス番号 / Fax	Account name:	
	メールアドレス / E-mail	

従来、英語での記入としていたところ、サービス回収を希望する場合のみ英語とする(サービスについて、債権回収業者と付記)。また、入りきらない場合は行追加・拡大可である旨明記。

2. 取引の経緯 / Transaction Summary

(1)販売商品 / Goods
(2)決済条件 / Terms of Sales
(3)受注に至った経緯 / How did you get to know the buyer and enter into this contract?
(4)売買価格の交渉経緯 / Price negotiation details (such as the offering date and of reaching agreement)
(5)納品時期 / Dates related to delivery of goods (the dates of shipment and when the buyer has confirmed the receipt of goods)
(6)債務者の支払状況 / Buyer's payment record (of this transaction, as well as the settlement status of any previous transactions)
(7)今まで講じてきた回収の方法 / Collection methods used for the arrears and buyer's reaction
(8)債務不履行の理由 / Reason(s) for the arrears and how to handle the arrears in the sales contract
(9)債務者の営業状態 / Business conditions of the buyer

従来、債権概要表①にあったアンケート項目を移設。
また、記入式としていた箇所(1)-(5)を選択リスト形式に変更

3. 債権関連情報 / Claim information

(1)債務者の手形引受有無（手形決済の場合） / Did the buyer accept Bill of Exchange? (リストより選択して下さい)	(5)契約書の紛争解決条項/仲裁条項の有無 / Does the Contract contains a dispute resolution? (リストより選択して下さい)
(2)債務者のB/L受領有無 / Did the buyer receive B/L? (リストより選択して下さい)	上記がある場合の紛争解決手段 / Detail of dispute resolution (適宜ご記入下さい)
(3)債務者の商品引取有無 / Did the buyer receive the goods? (リストより選択して下さい)	(6)契約の準拠法 / Governing law (適宜ご記入下さい)
(4)商品の品質に関するクレームの有無 / Did the buyer make any quality related complaints? (リストより選択して下さい)	(7)留意事項 / Points to Note (適宜ご記入下さい)

4. 被保険者情報 / Shipper Details (※以下はサービサー回収の場合のみご記入下さい)

被保険者名 / Insured Name	担当者名 / Contact Person
住所 / Address	回収金振込口座 / Shipper's Bank Account Details
	bank:
市・国名 / City/Counry	branch:
	#:
電話番号 / Phone	Account name:
ファックス番号 / Fax	メールアドレス / E-mail

チェックボックスの導入

回収方針に関するご意向

「今後の支払人からの回収に関する方針」
⇒「回収方針に関するご意向」に変更

1. 希望される回収行為の主体（どちらかひとつにチェックをお願いします）

☐	A 被保険者	⇒ 以下2をご記入下さい
☐	B サービサー（債権回収業者）	⇒ 以下3をご記入下さい

*上記でBを希望される場合、サービサーへの情報共有のため、債権概要表①、②は英語でご記入頂くようお願いいたします。

2. Aの場合の回収方針

被保険者が、サービサー回収を希望するときのみ、
他付属フォーマットの記載を英語による記載とする。

(1) Aを選択される理由・背景

(適宜ご記入下さい)	(例) ・債務者と返済方針(リスケジュール等)協議、対応中 ・破産手続中であるため、等
------------	---

記入欄については、記入例をコメントとして挿入

(2) 督促（メール、電話、面談等）による回収方策

① 督促の実施主体	(リストより選択して下さい)	選択リストの導入
② 日本からの出張の要否	(リストより選択して下さい)	
要の場合の費用概算/留意点	(適宜ご記入下さい)	(例) ・予算計:xx万円 ・実施頻度:年x回 ・一回の出張の人数:x人 ・出張者一名当たりxx万円(航空券xx万円、宿泊費xx万円)

(3) 督促以外の回収方策（ご検討されていればご記入下さい）

① 弁護士の起用	(リストより選択して下さい)	選択リストの導入
起用する場合の費用概算/留意点	(適宜ご記入下さい)	(例) ・弁護士事務所名/依頼作業概要 (報酬体系) ・時間報酬(xx万円/1時間) ・xx万円(別途見積もりを取得)
② 法的手続（訴訟、仲裁）の開始	(リストより選択して下さい)	選択リストの導入
検討する場合の費用概算/留意点	(適宜ご記入下さい)	(例) ・弁護士事務所名/依頼作業概要 (報酬体系) ・時間報酬(xx万円/1時間) ・xx万円(別途見積もりを取得)
③ その他、調査等	(適宜ご記入下さい)	(例) ・信用調査取得費用等、具体的にご記載下さい
必要となる費用概算/留意点	(適宜ご記入下さい)	(例) ・信用調査取得費用:xx万円、等

※表に入りきらない場合は、適宜行の追加、枠の拡大をして下さい。また、関数については適宜上書きして下さい。

3. Bの場合のサービサーへの連絡事項

① 無付保債権（債権概要表①-2）がある場合のサービサーへの委託方針	無付保債権の回収委託を想定した 連絡事項欄に変更
② その他回収にあたり留意する事項	

貿易代金貸付保険権利行使等委任状(サービサー回収用)

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者(保険利用者コード:)

住所

氏名

印

当社は、別紙に記載する債権(以下「当該債権」という。)について、以下の内容に合意の上、貿易代金貸付(貸付金債権等)保険約款(以下「約款(貸付金債権等)」という。)又は貿易代金貸付(保証債務)保険約款(以下「約款(保証債務)」という。)の規定に基づき、日本貿易保険が委任する回収業者による回収を行うため、日本貿易保険に当該債権の回収に係る権利行使等を委任(以下「権利行使等の委任」という。)し、以後自らは一切の権利行使等を行わないことをここに確認します。

(回収に係る権利行使の復委任)

1. 日本貿易保険は、被保険者から委任された当該債権の権利行使の権限を第三者に委任することができる。

(回収に係る被保険者の協力)

2. (1) 被保険者は、権利行使等の委任後、日本貿易保険の指示があった場合は、遅滞なく債務者に対して権利行使等の委任を行った旨(日本貿易保険が上記1の規定に基づき第三者に委任する旨を含む。)を通知するものとする。
- (2) 上記(1)の場合の他、被保険者は、権利行使等の委任後、日本貿易保険の指示があった場合は、日本貿易保険又は上記1の規定により日本貿易保険から委任を受けた第三者(以下「回収業者」という。)が行う回収に協力しなければならない。

(回収に要した費用の負担)

3. 被保険者は、権利行使等の委任後、日本貿易保険又は回収業者が回収のために要した費用について、取得した金額を限度として負担する。

(回収金の配分)

4. 日本貿易保険は、権利行使等の委任後日本貿易保険又は回収業者が当該債権について回収した金額があったときは、次の金額を遅滞なく被保険者に配分することとする。

$$(\text{回収金額} - A) \times \left(1 - \frac{\text{支払保険金額}}{\text{約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額}} \right) + B$$

Aは、日本貿易保険が回収のために要した費用

Bは、約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に償還期限の翌日から保険金支払日(回収が保険金の支払を受けた日以前の場合には、当該回収のあった日)までの期間に応じ貿易保険共通運用規程に定める利率を乗じて得た額から保険金請求日までに回収した延滞利息(保険金請求までに回収した元本に係る延滞利息を除く。)を除いた額に支払った保険金の額の約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に対する割合を乗じて得た金額から既に被保険者に充当した金額を除いた金額又は回収した金額からAを除いた金額に支払った保険金の額の約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額に対する割合を乗じて得た金額のいずれか少ない金額

(返済計画の変更)

5. 被保険者は、日本貿易保険が自らの判断に基づき当該債権に係る決済条件等について変更を加えること又は日本貿易保険が経済合理的であると認める理由により当該債権を放棄することについて同意し、当該権限を日本貿易保険に付与する。

従来の5.「被保険者の直接受領」の規定を削除

(権利行使等の委任の解除)

6. (1) 日本貿易保険は、理由の如何を問わずいつでも、権利行使等の委任を解除することができる。この場合において、被保険者の責めに帰すべき事由により当該債権の全部又は一部が返済されなかった場合には、被保険者は、日本貿易保険の請求に応じ、回収金の有無に拘わらず遅滞なく日本貿易保険が回収のために要した費用を支払うとともに、約款(貸付金債権等)又は約款(保証債務)の規定に基づき当該債権又は損害賠償金、違約金その他これらに類する金銭の回収に努めなければならない。
- (2) 被保険者から申込みがあり、日本貿易保険が承諾する場合には、日本貿易保険は、権利行使等の委任を解除することができる。この場合において、被保険者は、日本貿易保険の請求に応じ、回収金の有無に拘わらず遅滞なく日本貿易保険が回収のために要した費用を支払うとともに、約款(貸付金債権等)又は約款(保証債務)の規定に基づき当該債権又は損害賠償金、違約金その他これらに類する金銭の回収に努めなければならない。ただし、日本貿易保険が特に認めた場合は、この限りではない。
- (3) 上記(1)及び(2)の場合、日本貿易保険は、当該解除に起因して生じた一切の損害又は損失について賠償する責めを負わない。

(その他)

7. (1) 日本貿易保険は、権利行使等の委任の内容に関して影響を及ぼす事情の変更があったときは、被保険者に対して権利行使等の委任の内容の変更を申し込むことができる。
- (2) 被保険者は、上記(1)の申込みがあったときは、正当な事由がない限り、これに応じるものとする。

(注1)

4の算式中、支払保険金額は、損失防止軽減費用が含まれている場合には、当該費用を除いた金額とする。また、表示通貨が外貨の場合は、(当該費用控除後の)支払保険金額を保険金支払時に適用したレートで表示通貨に換算した「建値換算支払額」を用いる。

(注2)

同算式中、約款(貸付金債権等)第4条又は約款(保証債務)第4条の損失額は、建値ベースで計算する。また、付保損失額が対外損失額と異なる場合は、対外損失額を用いる。(回収金の配分の計算では、基本的に「代位比率」を用いる。ただし、B(控除利息充当予定額)の計算では、「てん補率」を用いる。)

- ・「付保損失額」…保険契約上の損失額
- ・「対外損失額」…貸付契約等上の建値損失額
- ・「代位比率」=支払保険金額(建値換算支払額)／対外損失額
- ・「てん補率」=支払保険金額(建値換算支払額)／付保損失額(建値ベース)

前払輸入保険回収義務履行状況報告書

手続細則に合わせて、前払輸入保険における回収義務の履行状況報告書
⇒前払輸入保険回収義務履行状況報告書に変更

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

被保険者

住所:

捺印欄
削除

氏名⇒企業名に変更

企業名:

前払輸入保険手続細則の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 保険契約の内容

(1) 保 險 証 券 番 号			
(2) 保 險 契 約 締 結 日	年 月 日		
(3) 前 払 輸 入 契 約 の 相 手 方	(ハイヤーコード:)	相手国又は地域 (国コード:)	
(4) 輸 出 者	(ハイヤーコード:)	輸出国又は地域 (国コード:)	
(5) 保 証 人	(ハイヤーコード:)	保証国又は地域 (国コード:)	
(6) 通 貨	(通貨コード:)		
(7) 前 払 金 返 還 期 限			
(8) 事 故 事 由	(事故事由コード:)		
(9) 保 險 金 請 求 日	年 月 日		
(10) 保 險 金 受 領 日 及 び 保 險 金 受 領 額			
(11) 損失額 ※対外債権ベース			
(12) 損失額 ※付保建値ベース			
(13) 既 回 収 額	元 本		延 滞 利 息
	利 息		
	合 計		
(14) 未 回 収 額	元 本		延 滞 利 息
	利 息		
	合 計		
(15) 既 支 出 回 収 費 用			
(16) 前 回 の 履 行 状 況 報 告 日	年 月 日		
(17) 報 告 責 任 者 の 連 絡 先	氏名:		
	所属部課名:		
	電話番号:		
	E-mail: E-mail欄追加		

2. 回収義務の履行状況又は回収に関する状況の変化の概要(履行状況コード:)
(関連資料をできるだけ添付して下さい。)

3. 今後の回収見込み

改行し記入欄を設ける

注1: 相手方及び支払人が共に同一である複数の債権について、申請をまとめて行う場合には、以下の項目につき別紙に記載の上、ご提出いただくことも可能です。

(7)前払金返還期限、(9)保険金請求日、(10)保険金受領日及び保険金受領額
ただし、(10)の欄については、保険金受領前の場合は、記入不要です。

注2: (11)～(14)の欄については、当該項目に係る金額が外貨建ての場合は、それぞれ当該通貨で記入して下さい。

海外投資保險保險金請求経緯書

請求者名 印

代表者名	代表者名
------	------

住所

1. 保険事故の内容

事業休止期間: / / ~ / / の間

☐ 上記の事業期間中、保険の対象となっている全ての事業が停止したことを確認している。

2. 保険金請求までの経過概要

3. 保険契約等の確認

当該保險期間中の保険契約の内容変更の有無:

有の場合はその内容:

4. 今後の回収の見込み

当該事由の発生により取得した金額(取得金)、取得し得べき金額(取得可能金)、損失を軽減する為に必要な措置を講じて回収した金額(損害保険金、その他当該保険事故と同事由による取得可能な金額を含む)の有無:

有の場合にはその内容:

5. その他確認事項

- ☐ 当該保険年度中に運用規程に規定されている増資、減資、事業譲渡、合併、重要資産の処分または毀損、担保実行等を含む、約款第2条第1項のいずれの事由にも該当しない事象による変動は生じていない。
☐ 損失額の算出にあたり使用した書類は、被保険者から提供されたものである。
☐ 保険申込時に損失を受ける恐れのある重要な事象について、被保険者から提供された書類に、**海外投資保険の制度改革に伴う改正（重要な事象に限らず、てん補事由との因果関係のない事象については調整する旨の明確化）**が記載されている。
☐ 被保険対象物の取得にあたり、不正競争防止法の贈賄に関する規定他、法令違反がない。
☐ 故意又は過失により貿易保険における環境社会配慮のためのガイドライン（環境ガイドライン）のカテゴリA・B（著しい負の環境影響を生じる可能性を有するプロジェクト他）であるべき案件がカテゴリC（負の環境影響が最小限か、または全くないと考えられるプロジェクト）に分類されていない。
☐ 被保険者等が反社会的勢力と関係がない。
☐ その他約款・特約に定める事項への違反はない。

NEXI記入欄 受理日: 年 月 日

部分損失特約申請書

年 月 日

株式会社日本貿易保険 御中

申請者
住所:
氏名: 印

海外投資(株式等)保険約款の規定に基づき、下記のとおり申請します。申請にあたり、被保険投資の相手方の財務諸表等又は本件引受にあたり別途定めた特約で規定するエビデンスにおいて、当該被保険投資の相手方が株式等を取得している法人(以下「再投資先企業」という。)の株式等及び貸付金債権の評価額が特定できることを約します。

本特約の対象となる再投資先企業の事業に係る損失のみをてん補を希望する場合は、以下の内容を確認の上、チェックしてください。

☐ 本保険契約において、本特約の対象となる再投資先企業の事業に係る損失以外については、一切てん補されないことを理解の上、当該再投資先企業の事業に係る損失のみをてん補する特約内容を希望します。

1. 投資先企業の概要および保険の申込内容 ※今回の投資(取得予定を含む)が実施された結果を記載してください。

投資先企業の概要	投資先企業名称 (英文)		(バイヤーコード： 0)		投資先国	0	決算期	0月
			0				設立時期	1900年1月0日
	登記住所(英文)		0				操業時期	1900年1月
	主たる事業 内容	0			株主 (持分) 構成	投資先企業等を含む株主(持分主)名 出資比率		
	株式(出資) の総額	総額(全体): 0.00 0		1. 0		0.000%		
		被保険者持分: 0.00 0		2. 0		0.000%		
				3. 0		0.000%		
	純資産額	総額(全体): 0.00 0		4. 0		0.000%		
00年1月 被保険者持分: 0.00 0		5. 0	0.000%					
監査法人					合計 0.0%			
保険の申込内容								
保険期間		0年	対価の額	0 円	付保割合	0.0%	保険金額	0 円

2. 特約の対象となる再投資先企業および特約の申込内容 ※今回の投資(取得予定を含む)が実施された結果を記載してください。

(1) 特約の対象となる再投資先企業

特約対象企業の概要	投資先企業名称 (英文)	(バイヤーコード：0)	事業地国	0	直近決算期	YYYY/MM
		0			設立時期	YYYY/MM/DD
	登記住所(英文)	0			操業時期	YYYY/MM
	主たる事業 内容		株主 (持分) 構成	株主(持分主)名		出資比率
	株式(出資) の総額	総額(全体):		0	1.	0.000%
		被保険者持分:		0.00 0	2.	0.000%
					3.	0.000%
	純資産額	総額(全体):		0	4.	0.000%
#VALUE!	被保険者持分:	0.00 0		5.	0.000%	
監査法人			被保険者から見た出資持分比率:		%	
特約の申込内容						
特約の対象額	設定方法	☒ 評価額 ☐ 送金額 ☐ 評価額+送金額				
	評価額(建値)	換算率		円換算額【演算】	小計【演算】	
		出資金	0	0	#VALUE! 円	#VALUE! 円
		貸付金債権	0	0	#VALUE! 円	
	送金額【演算】	―― 円			合計【演算】	#VALUE! 円

(2)特約の対象となる再投資先企業

再投資先企業の概要	投資先企業名称 (英文)	(バイヤーコード :)		事業地国		直近決算期	YYYY/MM	
						設立時期	YYYY/MM/DD	
	登記住所(英文)					操業時期	YYYY/MM	
	主たる事業 内容			株主 (持分) 構成	投資先企業等を含む株主(持分主)名			出資比率
	株式(出資) の総額	総額(全体):	0		1.	0.000%		
		被保険者持分:	0.00 0		2.	0.000%		
	純資産額	総額(全体):	0		3.	0.000%		
被保険者持分:		0.00 0	4.		0.000%			
監査法人			5.	0.000%				
			被保険者から見た出資持分比率:			%		
特約の申込内容								
特約の対象額	設定方法	☒ 評価額 ☐ 送金額 ☐ 評価額+送金額						
	対象額(建値)			換算率	円換算額	小計		
	出資金	0	0	#VALUE! 円	#VALUE! 円			
	貸付金債権	0	0	#VALUE! 円				
	送金額【演算】	— 円			合計	#VALUE! 円		

- (注) 1. 被保険投資の相手方及び上記再投資先企業に関する出資、貸付金債権のフローを示したスキーム図(中間法人が存在する場合は同法人を含む)を添付してください
2. 本特約の対象となる再投資先企業の事業に係る損失のみをてん補する場合、上記2の特約の申込内容欄の対象額の合計金額に付保率を乗じたものが、当該再投資先企業の事業に係る保険金額となります

別紙様式第25・別添1

(誤)第26⇒(正)第25に変更

送金の内容 ※円換算値は演算します(送金完了分のみ)。

換算率:

☒ 送金日(加重平均)

☐ 送金日(送金毎)

☐ 申込月1日

☐ 証券記載

送金日 (YYYY/MM/DD)	対象となる送金(1) 送金日:	対象となる送金(2) 送金日:	対象となる送金(3) 送金日:
送金額	☒ 送金完了 ☐ 送金予定	☐ 送金完了 ☐ 送金予定	☐ 送金完了 ☐ 送金予定
建値	_____ 0.00	_____ 0.00	_____ 0.00
換算率	_____	_____	_____
円換算値	【演算】 _____ 0 円	【演算】 _____ 円	【演算】 _____ 円
送金対象	☒ 出資金 ☐ 貸付金債権	☐ 出資金 ☐ 貸付金債権	☐ 出資金 ☐ 貸付金債権
該当株式数	_____ 株	_____ 株	_____ 株
備考			

送金日 (YYYY/MM/DD)	対象となる送金(4) 送金日:	対象となる送金(5) 送金日:	対象となる送金(6) 送金日:
送金額	☐ 送金完了 ☐ 送金予定	☐ 送金完了 ☐ 送金予定	☐ 送金完了 ☐ 送金予定
建値	_____ 0.00	_____ 0.00	_____ 0.00
換算率	_____	_____	_____
円換算値	【演算】 _____ 円	【演算】 _____ 円	【演算】 _____ 円
送金対象	☐ 出資金 ☐ 貸付金債権	☐ 出資金 ☐ 貸付金債権	☐ 出資金 ☐ 貸付金債権
該当株式数	_____ 株	_____ 株	_____ 株
備考			

送金日 (YYYY/MM/DD)	対象となる送金(7) 送金日:	対象となる送金(8) 送金日:	対象となる送金(9) 送金日:
送金額	☐ 送金完了 ☐ 送金予定	☐ 送金完了 ☐ 送金予定	☐ 送金完了 ☐ 送金予定
建値	_____ 0.00	_____ 0.00	_____ 0.00
換算率	_____	_____	_____
円換算値	【演算】 _____ 円	【演算】 _____ 円	【演算】 _____ 円
送金対象	☐ 出資金 ☐ 貸付金債権	☐ 出資金 ☐ 貸付金債権	☐ 出資金 ☐ 貸付金債権
該当株式数	_____ 株	_____ 株	_____ 株
備考			

送金済金額合計 【演算】	_____ 円
--------------	---------

年 月 日

提出書類に係る表明保証

特約の対象額の設定にあたり提出する書類について、下記の通りであることを表明し、保証します。

記

(該当するものに✓チェックしてください。)

- ☐ 部分損失特約申請書に記載の財務数値等は、以下の提出書類に基づくものであり、特約の申込時点において内容に相違がないと認識していること。

【提出書類】

企業名	決算期	資料名
	年 月期	

- ☐ 当該提出書類については未監査であるものの、以下の被保険者に係る公認会計士等による監査済又はレビュー済の連結／単体財務諸表等作成の基礎書類となったものであること。

【提出書類を用いて作成された書類】

決算期	資料名	種類
年 月期		☐ 監査済 ☐ レビュー済

以上